

## 令和5年度学校教育自己診断の結果について

茨木市立彩都西中学校  
校長 村上 洋子

令和6年2月に学校教育自己診断を実施しましたところ、保護者の皆様におかれましては、多数のご回答をいただきありがとうございました。

この学校教育自己診断は、本校の教育活動の成果を検証するとともに、生徒の実態や保護者の方々のニーズに対応できているか点検し、今後の教育改善の方策を明らかにするために実施するものです。

このたび、アンケート結果についての分析及び保護者の方々からのご意見に対する回答をまとめましたのでご報告いたします。今後はこの結果や保護者の方々からのご意見等をも参考にし、学校運営に努めてまいりますので、よろしく願いいたします。

### アンケート結果についての分析

#### <方法>

- ・各項目に対する回答の4区分（①あてはまる ②だいたいあてはまる ③あまりあてはまらない ④あてはまらない）のうち、①と②を合わせたものの割合を肯定的な意見としております。

#### <結果>

##### 生徒アンケート

##### ◎肯定的な意見の割合が80%以上の項目

- ・学校生活は楽しい。(89.8%)
- ・学校の授業は楽しい。(83.0%)
- ・学校の勉強はよくわかる。(89.5%)
- ・勉強をするのは、社会に出て役立つようにするためだ。(88.2%)
- ・困っているときに相談できる友だちがいる。(92.5%)
- ・今のクラスは、自分の思っていることが言いやすい雰囲気がある。(84.4%)
- ・今のクラスは、がんばっていることを認める雰囲気がある。(90.2%)
- ・先生は、あなたの気持ちをわかってくれる。(87.5%)
- ・授業を聞いてわからないことがあれば、先生や友だちに聞いている。(93.5%)
- ・学校のきまりは、守らないといけないと思う。(96.7%)
- ・社会のルールは、守らないといけないと思う。(99.5%)
- ・学校では、チャイムが鳴るとすぐに授業が始まる。(92.0%)
- ・学校行事（文化発表会・体育大会など）は、みんなが楽しく参加できるよう工夫している。(94.0%)
- ・生徒会活動は、活発である。(89.2%)
- ・部活動に入部している。（「はい」84.3%）
- ・積極的に部活動に参加している。(92.1%)
- ・クラスの班活動や係活動に積極的に参加している。(95.0%)
- ・学校では、人権の大切さについて学ぶ機会が多い。(96.5%)
- ・先生は、いじめや困っていることや悩みについて、親身になって相談に乗ってくれたり対応をしてくれている。(91.5%)

- ・地震や火災が起こった場合に、どうしたらよいか知らされている。(94.5%)
- ・学校の設備や学校で使う道具や器具を大切に扱っている。(100%)
- ・彩都西中学校は、よい学校だと思う。(91.5%)

### ◎肯定的な意見の割合が 80%未満の項目

- ・今の自分に満足している (64.4%)
- ・みんなの前でもはっきりと自分の意見が言える (50.0%)
- ・学校では、授業やクラブ活動を通して、校区の小学校や幼稚園・地域の人々と交流する機会がある (41.6%)

- ・生徒アンケートの結果では、25 項目中 22 項目で 80%以上の肯定的な意見が見られた。これは、コロナ対策の緩和によって、学校生活での活動制限がほぼなくなり、体験学習や集団活動の機会が増えたためと考えられる。
- ・この数年は、生徒・教職員・保護者が協力し、コロナ禍でもできることを模索・工夫し、新しい様式の教育活動を創造する努力をしてきた。その経験を活かしつつ、今年度はコロナ禍以前に近い形で、多くの生徒が授業や行事、生徒会（委員会）、係活動に主体的に参加できた。その結果がアンケートからわかる。
- ・80%以上の肯定的な意見が見られた 22 項目については、ここ数年の教育活動全体の成果であるとともに、脱コロナ初年度の取り組みの結果であると受け止め、次年度以降さらに向上できるよう学校として何ができるかを模索し、取り組んでいきたい。
- ・肯定的な意見の割合が 80%未満であった 3 項目に対して、どのような取り組みで生徒の力を伸ばしていくのかを模索し取り組んでいきたい。また、肯定的な意見の割合が 80%以上の 22 項目についても、否定的な意見の生徒がいることに留意し、今後より一層、教員の生徒理解を深め、すべての生徒にとって楽しくてわかる授業、すべての生徒が安心して自分を表現でき、過ごせるクラスや学校づくりを追及していきたい。

### 保護者アンケート

#### ◎肯定的な意見の割合が 80%以上の項目

- ・お子さんは、学校生活を楽しんでいる。(91.4%)
- ・お子さんは、困っているときに相談できる友だちがいる。(90.9%)
- ・学校行事（文化発表会・体育大会など）は、みんなが楽しく参加できるよう工夫している。(90.3%)
- ・お子さんは、部活動入部している。「はい」80.3%
- ・お子さんは、積極的に部活動に参加している。(94.9%)
- ・学校の様子を懇談や学年便り、学校便り、ホームページなどでよく知ることができている。(84.8%)
- ・先生は、学習におけるお子さんの能力や努力を適切に評価している。(90.3%)
- ・学校は、お子さんのことについて保護者の相談に応じている。(88.9%)
- ・学校は、教育活動においてお子さんに人権尊重の意識を育てようとしている。(85.7%)
- ・学校は、お子さんに社会のルールやマナーを身につけさせようとしている。(89.3%)
- ・学校の施設や設備は、満足できる。(86.2%)
- ・学校は、保護者や地域の人が授業を参観する機会を設けている。(93.9%)
- ・学校は、保護者に出す文書・事務連絡などで、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。(86.7%)
- ・学校は、お子さんや保護者に関する個人情報を守っている。(99.0%)
- ・学校の P T A 活動は活発である。(80.9%)
- ・学校に教育相談の日があることやスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーがいることを知っている。(93.9%)

### ◎肯定的な意見の割合が80%未満の項目

- ・お子さんは、学校の授業は楽しいと言っている。(71.6%)
- ・お子さんは、学校の勉強がよくわかると言っている。(70.1%)
- ・先生は、お子さんの気持ちをわかってくれている。(79.2%)
- ・お子さんは、授業でわからないことがあれば、先生や友だちに聞いている。(75.1%)
- ・お子さんは、今の自分に満足している。(72.7%)
- ・お子さんは、みんなの前で、はっきりと自分の意見が言える。(66.5%)
- ・生徒会活動は、活発だと思う。(78.9%)
- ・学校は、教育方針や取り組みをわかりやすく伝えている。(79.6%)
- ・学校の通知表は、お子さんの学力や達成度をわかるように工夫されている。(75.9%)

- ・保護者アンケートの結果では、25項目中16項目で80%以上の肯定的な意見が見られた。
- ・肯定的な割合が80%未満であった9項目の内、2項目については昨年度よりは肯定的な回答の割合が増えている。
- ・授業に関する内容については、生徒の実態に合わせた授業を行えるよう、日々の授業研究を進めていきたい。
- ・学校ホームページや通信等で生徒の様子や学校の取組みについて発信したり、保護者と学校の連携を大事にしてきたことが、アンケート結果に表れていると考えられる。今後も地域・保護者・生徒に信頼される学校となるよう努力していきたい。

### 保護者からご意見についての回答

問 26. その他、彩都西中学校が行っている教育活動や学校行事などについて、改善案などがございましたらご記入ください。建設的なご意見をお待ちしております。

※複数の方からご意見いただいた内容について回答いたします。

<意見> 定期テストの平均点を公表してほしい。

<回答>

- ・各教科の評価については、授業中の活動や提出物・テスト等、様々な場面・方法で観点別に生徒一人ひとりの学習状況を把握し、その到達度をA B Cの3段階で評価することとなっております。定期テストは、観点別に学習状況を把握するための評価材料の一部であり、教科の総括的な評価ではありません。通知表の観点別学習状況(A B C)や総括的な評価である評定(5段階)で学習の到達度を把握してください。
- ・3年生では実力テストを4回実施します。平均点を公表しますので、進路決定の参考にしてください。
- ・府のチャレンジテスト(全学年)や全国学力テスト(3年)の結果も参考にしてください。

その他、率直なご意見、ねぎらいのお言葉等をいただき、ありがとうございました。真摯にうけとめ、よりよい学校運営に努めてまいります。

今後も学校の取組みについて保護者にご理解いただけるよう、情報発信の工夫、保護者との連携、信頼関係づくりに努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。